

キャラクター名 プレイヤー名

シンドローム	オルクス ウロボロス	ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	ねこ
オプション		年齢	??	性別	□□□
覚醒	感染	衝動	解放	初期侵食率	44 %
出自	転生体/昔のぼく(もう一人の自分)	経験	喪失/アリス(仲間)	邂逅	おやつのおじさん/霧谷雄吾

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	1	0	0			1	行動値	10
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	10
精神	3	1	2			6	戦闘移動	15
社会	2	0	0			2	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
1R目のみかけるやつ		0		25		精神判定達成値: +10/12 攻撃力: 25/30 マイナーでシーン中どこでも戦闘移動
↳マイナー/シーン間持続		0				侵蝕率: +6 ①オリジン:レジェンド②原初の青:ハンティングスタイル③縮地④バックスタブ
		0				
2R目以降毎ターンかけるやつ		0		25		攻撃力: 25/30 シーン中どこでも戦闘移動(その場からその場でも可)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ナックルダスター					
ウェポンケース					
コネ: UNG 幹部					
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費	
昔のぼく	P □ えらい	N □ かわいそ			
アリス	P □ すき	N □ かなしい			
霧谷雄吾	P □ おやつのおじさん	N □ 嫌でるのがへたくそ			
春日恭二	P □ おやつのおじさん	N □ 嫌でるのがへたくそ			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	4	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果:	衝動判定のダイス+Lv個/侵蝕率によるレベルアップの影響を受けず、基本侵食値を+5する。							
オリジン:レジェンド	5	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果:	【精神】判定の達成値: +Lv*2/シーン間							
原初の青:ハンティングスタイル	1	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	1シーンLv回/戦闘移動を行う。離脱可、エンゲージ、封鎖無視。基本侵蝕率+3							
縮地	5	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	戦闘移動時、シーンの任意の場所に移動でき、離脱も行える/1シナリオLv回/移動の直前に使用。							
バックスタブ	5	-	-	至近	自身	自動	リミット	
効果:	攻撃力: +Lv*5/前提条件: □縮地□を使用したメインプロセスの間。基本侵蝕値+4							
コンセ:ウロボロス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値: -Lv/下限値7							
無形の影	1	4	メジャー	-	-	-	-	
効果:	判定を【精神】で行える/1R1回、あらゆる判定との組み合わせ可							
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

ねこは100万年生きた自覚がある。
 正確には100万回生きて、100万回死んだ。100万回分のねことしての記憶がある。
 ある時は王様のねこだった。またある時はサーカスの猫だった。
 泥棒の猫だった時があった記憶があるし、クソガキの猫だった時もおばあさんの猫だった時もある。
 全ての人生でねこは飼い主なんか大嫌いだったし、死ぬのなんか、平気だった。

だがねこがその多すぎる生涯で唯一心を許した白猫がいる。
 ある時ねこは誰の猫でもなかった。
 自分の為だけに生き、自分の為に死ぬ、なんて幸せな野良ねこ生活なんだろう！
 そんな解放感を満喫しているねこの近くに、きれいな白猫がやってきた。
 彼女は自分をアリスと名乗り、好き勝手をやるねこに気まぐれにチェシャと名前を付けた。
 ねこは自分が大好きだったが、100万回生きて初めて、自分に構ってこないアリスの事も大好きになった。

アリスは不思議な力を持っていた。隣にいたチェシャもいつの間にか感染して、不思議な力を手に入れた。
 「チェシャは100万回生きたから、きっとその伝説の形ね」
 「んーよくわかんない」
 「そう。じゃあ宿題にするわね」
 何を言っているのかいまいちよくわからなかったので、次会う日までの宿題にした。

だが答え合わせの日は来なかった。ずっとずっと来なかった。
 いなくなつたアリスを想い、チェシャは100万回生きた中で…初めて泣いた。